

(お知らせ)

日米豪加共同訓練（ノーブル・ミスト22）について

令和4年度インド太平洋方面派遣（IPD22）部隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて連携を強化すべく、次のとおり米海軍、米沿岸警備隊、オーストラリア海軍及びカナダ海軍と共同訓練を実施しました。

- 1 目的
海上自衛隊の戦術技量の向上及び参加国海軍等との連携の強化
- 2 期間
令和4年10月4日（火）～10月8日（土）
- 3 訓練海空域
南シナ海
- 4 参加部隊
 - （1）海上自衛隊：護衛艦「きりさめ」（IPD22第2水上部隊）
 - （2）米海軍：駆逐艦「ミリウス」・「ヒギンズ」
 - （3）オーストラリア海軍：駆逐艦「ホバート」、フリゲート艦「アルンタ」、補給艦「ストルワート」
 - （4）カナダ海軍：フリゲート艦「ウィニペグ」
 - （5）米沿岸警備隊：巡視船「ミジェット」
- 5 訓練項目
各種戦術訓練（対潜戦等）
- 6 その他
新型コロナウイルス感染症への必要な対策を行い実施しました。



駆逐艦「ホバート」(手前)、補給艦「ストルワート」(奥)



護衛艦「きりさめ」(手前)、米駆逐艦「メリウス」(奥)